

令和 5 年 12 月 28 日
東京二十三区清掃一部事務組合

世田谷清掃工場建替工事に係るサウンディング型市場調査実施結果の概要

1 実施概要

公募期間 令和 5 年 3 月 20 日(月)から令和 5 年 3 月 31 日(金)まで
事前説明会・図面閲覧・現場見学期間
令和 5 年 4 月 19 日(水)から令和 5 年 5 月 17 日(水)まで
ヒアリング期間 令和 5 年 8 月 3 日(木)から令和 5 年 9 月 15 日(金)まで
参加者数 11 社 (建設会社 6 社、プラントメーカー 5 社)

2 調査結果

本調査において、ヒアリングで得られた主な意見や提案は以下のとおりです。

(1) 整備手法に関すること (提案数 142 件)

【解体工事における工費削減・工期短縮】

- 工場棟等の解体時には、全て覆うことが標準の仕様となっているが、ダイオキシン類対策工事を完了させた上で、一般建築と同様の解体工法とする。

【建築工事における工費削減・工期短縮】

- 工場棟の建築構造形式 (SRC 造・RC 造・S 造など) については、仕様で指定するのではなく受注者提案とすれば、より効率的な構造を採用できる。
- 機器配置などレイアウトを工夫することで地下掘削量を削減する。
- 工場棟のデザインをシンプルなものとする。

【プラント工事における工費削減・工期短縮】

- 排ガス処理設備を乾式処理に変更する。
- プラント系の水槽の材質を変更する。
- 冷却水、雑用水等をポンプ圧送方式にする。

(2) 発注方法に関すること (提案数 12 件)

- 提案の精度を上げるために、総合評価における技術提案書提出前に対話の実施を検討していただきたい。
- 他の自治体と比べ提出資料が多いため、提案項目の削減や提案ページ数の制限、作成期間の確保を検討していただきたい。
- 最近の物価上昇が著しいため、スライド条項における基準日を入札公告日に設定することを検討していただきたい。

(3) その他

- ・カーボンニュートラルに向けた提案として、建設会社からは木材の活用や低炭素型コンクリートの活用が提案された。また、プラントメーカーからは二酸化炭素回収技術の紹介があった。

3 今後の予定について

本調査の結果を踏まえ、世田谷清掃工場建替工事の発注仕様を検討していきます。なお、入札公告の時期につきましては、令和7年度上期を予定しています。

問合せ先

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3丁目5番1号
東京区政会館12階
建設部 建設課 建設調整係
電話 03(6238)0943